

くなん あじ 苦難を味わったダビデ

げつようび

詩篇
23章 1～6節

主は私の羊飼いです。私は、乏しいことはありません。主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに伴われます。(1～2)

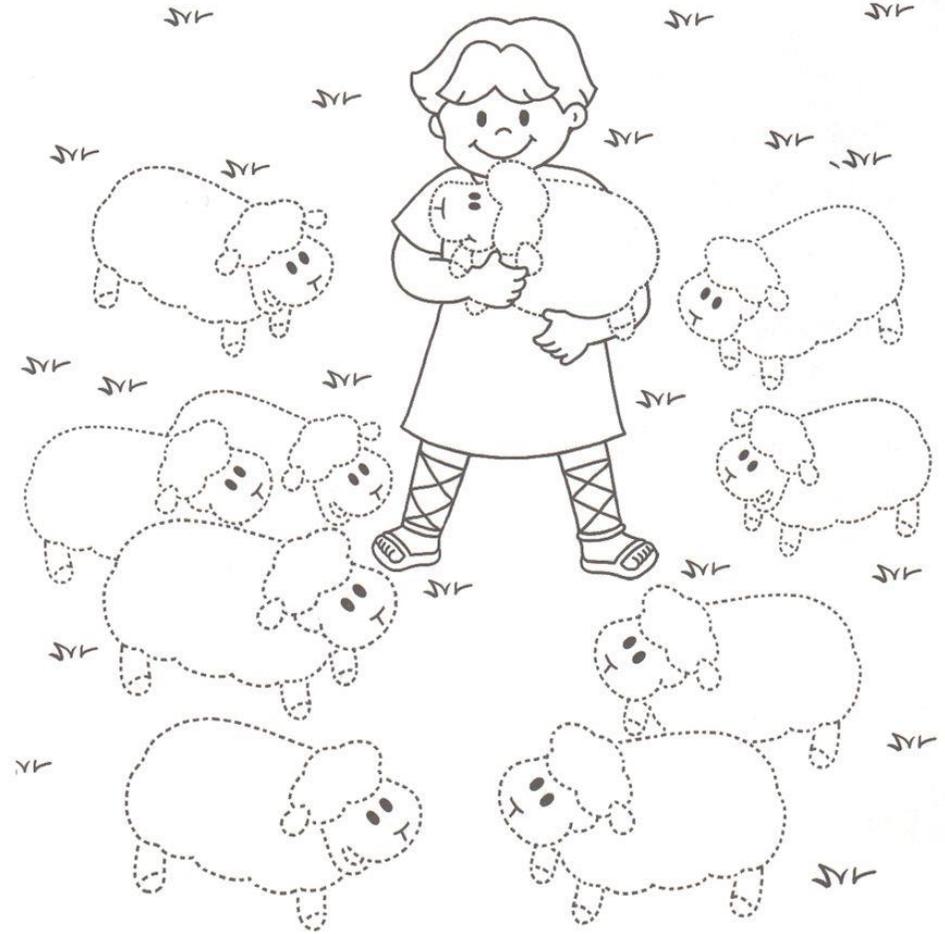
聖書の中のダビデは、神様の霊が激しく下った、信仰と実力を同時に備えていたレムナントでした。イスラエルの民は、ペリシテとの戦争を苦難だと考えたのですが、ダビデは契約を失った人々を見て、神様の理由を発見しました。また、死の危機が来るたびに、その苦しみを与えられた理由を見つけて、かえってその時間を味わいました。

レムナントは、目に見える現実と人々の話にだまされてはなりません。また、どんな瞬間にも、私たちをだますサタンがいることを覚えておかなければなりません。今日、私に来ている問題は、未来の答えです。その中に隠されている神様の理由を発見しなさいばよいのです。

ダビデのように「主は私の羊飼いです。私は、乏しいことはありません。」(詩 23:1)と告白するレムナントになりましょう。神様がその苦しみを与えられた理由を見つけて、私と他の人を生かす働きに用いられるようになるでしょう。



ダビデは羊飼いをしていたときも、霊的サミットでした。点線をつないで、ダビデが一匹も失うことなく守った羊を完成させて色をぬりましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。苦しみを与えられた神様の理由を知って、どんな問題の中でもだまされないレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんびょう
準備する資料

10

かようび

オリーブ山で言われたこと

使徒
1章 8節

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

復活されたイエス様が弟子をオリーブ山に呼んで、世の中の国の滅亡とサタンの国について語られました。そして、これを生かす神の国と神の国のことを40日間、語られました。

神様のみことばを黙想する時間は、神様が私たちの中にある神のかたちを生き返らせてくださる時間です。いのちが生き返る神の国のことが、私に先に起こります。また、祈りを通して、時間と空間を超越する力を味わう時間です。失ってしまったエデンの園の祝福を回復すれば、全世界237か国を生かす光が、私の中に先に臨んで、その光を現場に照らすようになります。これが、レムナントにまず初めになければならない答えです。

レムナントは、今日から朝に集中祈りに挑戦してみましょう。朝に起きて学校に行く前まで祈って、学校に行く準備をしましょう。すると、この答えが私にも知らない間に私の刻印、根、体質になるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。毎朝、祈りで私の中に臨んだ神の国を味わうレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

一日を過ごせば、いろいろな問題で心配するときと、信仰を持つときがあるでしょう。そのとき、心の状態はどうかをパパとママ、または、教会の先生とフォーラムして書いてみましょう。

心配するとき

信仰を持つとき



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料



マルコの屋上の間でしたこと

すいようび

使徒
2章 1～21節

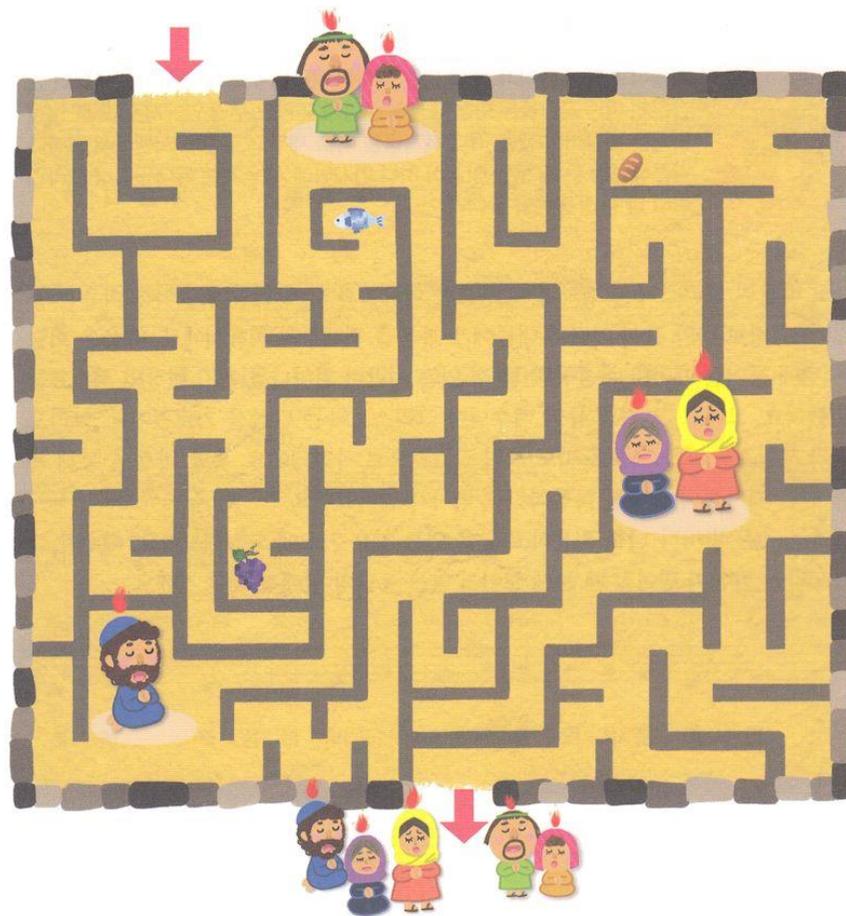
五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。(1)

オリーブ山でミッションのみことばを受けた弟子が、マルコの屋上の間に集まってワンネス (Oneness) になったとき、聖霊の働きが臨む五旬節を体験しました。レムナントに、この聖霊の働きが臨めば、どんなことも問題にならない奥義を知るようになります。そして、必ず成就する神様のみことばを握るようになります。みことばの中で、これから起こることを知るようになるので、確実な未来もあらかじめ見ることができます。神様はこの奥義を見つけて味わった初代教会に、3千人の弟子を付けられました。

レムナントは、今日から昼にする常時祈りに挑戦してみましょう。常時祈りというのは、どんな瞬間でも、私が直面するすべての状況、問題を祈りに変えることです。すると、問題の中にいた私の刻印、根、体質が変わって、神様の答えを発見するようになります。



弱いように見えた人々が集まって、福音を受けて、神様に用いられる弟子になりました。みんながともに集まって祈っていたマルコの家の屋上の間に到着するように、めいろを通りましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私が直面するすべての問題と状況の中で、神様が願われる答えを見つめる祈りを味わいますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

12

かいどう 会堂でしたこと

もくようび

使徒
19章 8~10節

それから、パウロは会堂に入って、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて、彼らを説得しようと努めた。しかし、ある者たちが心をかたくなにして聞き入れず、会衆の前で、この道をののしったので、パウロは彼らから身を引き、弟子たちをも退かせて、毎日ツラノの講堂で論じた。これが二年の間続いたので、アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことは聞いた。

使徒パウロがプリスカ夫婦や、重要な人々とともに会堂に入った理由はなんでしょうか。それは、次世代である子どもたちに福音を伝えるためです。パウロは会堂と講堂に入るたびに福音を伝えることができる時間がどれくらいあるのか現場の時刻表を確認しました。そして、その期間、ずっとイエス様がキリストだというみことばを教えました。そして、弟子が立てられたときは、彼らを別にたてて集中的に働きました。後にパウロを通して福音を受けた弟子がローマを福音化する働きが起こりました。

レムナントは、毎日夜に私をいやして答えを受ける深い祈りに挑戦してみましよう。イエスがキリストというみことばを信じることができるとき、目に見えない答えの実が結ばれるでしょう。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。毎日夜に、みことばで私をいやして、祈りで答えを受けるレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



さんび
しょう

わたしを愛された きみを愛された

作詞/作曲：チヨ・アンナ

♩=130 ca.

E♭

B♭/D

G/B



かみさま この世を あいさ ー れまし

Cm /B♭ A♭ E♭/G Cm Fm7 Fm/A♭ Adim



た かーみの ひとりご 御子をしんじるもの

Fm/B♭ B♭7 E♭ B♭/D Cm7 /B♭



が ほろびる ことなく えいえーんのいのち

A♭ E♭/G Fm7 F♯dim7 D7/F♯ E♭/G Cm7 Fm7 Fm/B♭ B♭7 E♭ A♭/B♭



を えいえんのいのちを もつためなのです



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.

ローマも見なければならぬ

17 Eb Bb(add9)/D Cm7 Bb7(13) Db/Eb Eb7/G Ab

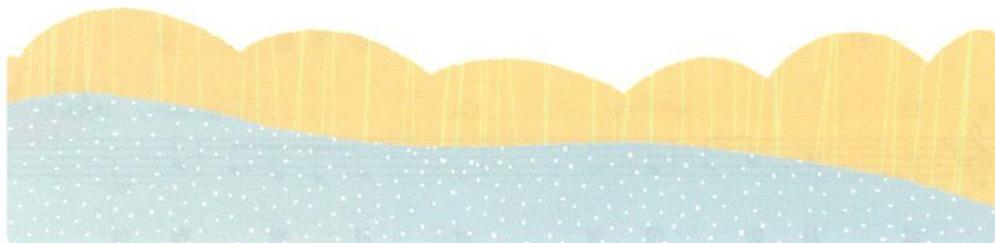
わ た しー を あ いーさ れ た と あ い さ れ て い

22 Eb/G Cm7 Fm7 Fm/Ab F/A Fm7/Bb Cm/BbAb/Bb Eb Bb/D

る と せ い し ょ に あ り ま す き み の こ と を

27 Cm7 Bb7(13) Db/Eb Eb7/G Ab Eb/G Cm7 Fm Fm7/Bb Bb7 Eb

あ いーさ れ た と あ い さ れ て る と せ い し ょ に あ り ま す



きょうの でんどう

あひと 会う人

じゆんび 準備する資料

テオピロよ。私は前の書で、イエスが行かない始め、教え始められたすべてのことについて書き、(1) イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。(3) しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。(8)

使徒
1章 1, 3, 8節

神様は、人を創造されたとき、ご自分のかたちとして創造されました。それは、神の子どもとして祈ることができ、答えを受けることができる資格をくださったということです。しかし、創世記3章事件によって、人はその祝福をなくしてしまいました。その祝福は、ただイエス・キリストを通して回復することができます。

神様は福音を回復した初代教会を通してローマを生かすことを願われました。ローマが神様を離れて偶像を崇拝して誤った宗教に仕えていたからです。神様は、このことのために最高の力を与えてくださいましたが、それが使徒の働き1章8節の聖霊に満たされる力です。この力を受けた初代教会は、結局、ローマを福音化しました。

福音を回復したレムナントは、聖霊の満たしの力を受けるように祈りましょう。ローマが福音化されたように、聖霊の力を回復したレムナントを通して、全世界が福音化される答えが注がれるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私を神のかたち、神の子どもとして呼んでくださったことを感謝します。この事実を全世界237か国に伝えることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

14

選択的集中

どようび

使徒

16章 6~10節

それから彼らは、アジアでみことばを語ることを聖霊によって禁じられたので、フルギヤ・ガラテヤの地方を通った。こうしてムシヤに面した所に来たとき、ピテニヤのほうに行こうとしたが、イエスの御霊がそれをお許しにならなかった。(6~7)

神様はレムナントに、あらゆる国の人々のところに行って福音を宣べ伝えなさいと言われました。しかし、あらゆる国の人々に会うことは不可能なことです。このみことばを守るには、どのようにすれば良いのでしょうか。

私たちは、神様のみことばに集中しなければなりません。パウロが世界福音化のためにアジアに行こうと心を決めました。ところが、伝道の門が開かれませんでした。パウロはトロアスで神様に祈り始めました。そのとき神様は、マケドニアへの道を開いてくださいました。パウロは、神様が開いてくださったところに集中して、マケドニアに向かいました。そして、与えられた時間に集中しました。

いろいろなことが起こるならば、いちばんはじめに神様のみことばに集中してみよう。条件を整えようと考えたり、人の話に従うことも重要ですが、神様が今、この時間に与えられていることに集中するとき、その中に隠された神様の計画を発見することができます。



きょうのみことば



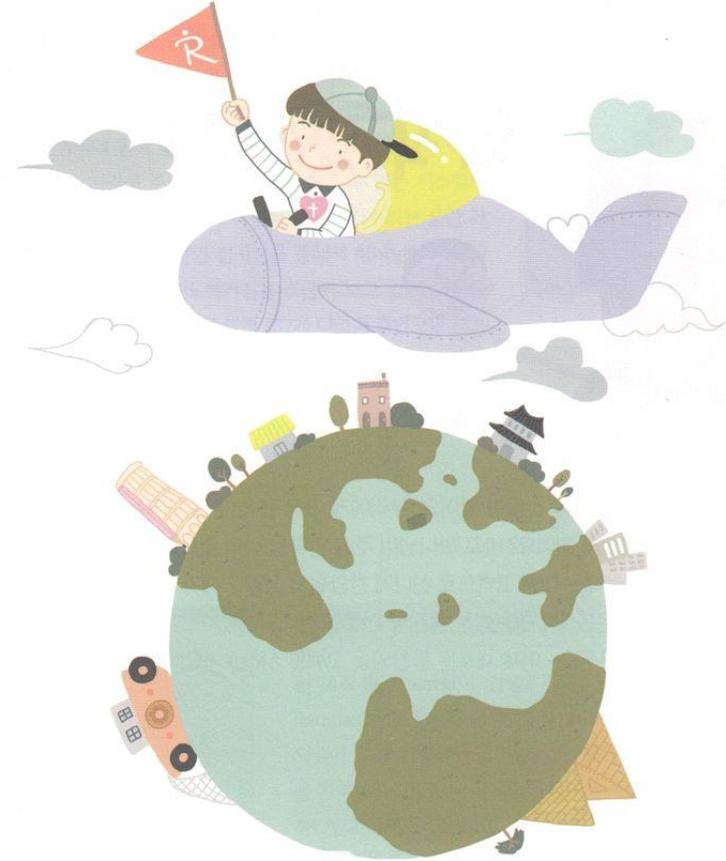
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。今日も神様がくださったこの時間に、神様からのみことばに集中することができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



絵を
みつけよう

神様は私たちに全世界に福音を宣べ伝えなさいとみことばを与えてくださいました。隠れている絵7つを見つけて、神様のみことばに集中しましょう。



ハート、三角定規、ドーナツ、えんぴつ、スプーン、バナナ、おにぎり

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料